第17回 日本スカウトジャンボリー

8月4日参加隊入場から10日の退場まで石川県珠洲市蛸島町「りふれっしゅ村　鉢ヶ崎」にて開催されます。埼玉県からは今のところ総勢800名が参加予定です。

平成18年に第14回日本ジャンボリーが開催された所です。この大会に参加された方も多いと思います。まだまだ指導者の要員が不足状態です。ひとりでも多くの参加を望みます。

会場内にある温泉「すずの湯」脇の第14回日本ジャンボリーの看板も掛け替えられています。

東秩父野営場整備

3月31日、野営行事委員会最後の任務として、東秩父野営場の整備を行った。

今回は、アプローチ道路の清掃、側溝内の清掃、駐車場の位置割り、キャンプサイトの拡張のための伐採を行い、キャンプ場らしくなった。

さて実験キャンプはいつやりましょう?

お知らせ

■**平成30年度県連盟年次総会のご案内**

6月3日（日）入間市市民会館において県連盟年次総会が開催されます。総会の受付は9時45分、表彰受付は11時から行われます。

総会、式典、表彰式につづき17NSJ壮行会が実施されます。毎年のことですが、表彰対象者の多数の出席をお願いします。

埼玉トヨペット
埼玉トヨペット

mainichi 毎日興業株式会社
毎日興業株式会社

あそびましょ。AKAGI
赤城乳業株式会社

Gas One
株式会社サイサン

DINGO 株式会社ディンゴ
株式会社ディンゴ

編集後記

今年度から県連盟の組織改定が行われ、この県連だよりも広報委員会ではなく、総務企画委員会の担当となります。さて、今年は17NSJ、埼玉カブラリーなど大きな行事があります。この大きな行事以外に、各地区でのさまざまな行事の記事の投稿をお待ちしております。是非ご協力よろしくお願いします。

県連だより　第148号
発行／ボーイスカウト埼玉県連盟
〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5
埼玉県浦和合同庁舎別館内
TEL 048-822-2463　FAX 048-822-2155
http://www.scout-saitama.jp/

県連だより

vol.148
2018.May
ボーイスカウト埼玉県連盟 Saitama Scout Council SAJ

Contents

■富士スカウト連盟長表敬訪問 ―― P1
■ボーイスカウト就職支援セミナー開催 ―― P2
■東埼玉地区BP祭 ―― P2
■故 田部井功 ボーイスカウト埼玉県育成会会長のお別れ会 ―― P2
■第9回むさし地区50kmハイク ―― P3
■子ども・夢・未来フェスティバル開催 ―― P3
■埼玉ベンチャースカウト「減災JAM」開催しました! ―― P4▸5
■東日本大震災募金 ―― P6
■Pinewood Derby 2018 in 横須賀 ―― P6
■写真コンテスト入賞者発表 ―― P6
■ボーイスカウト埼玉県育成会 ―― P7
■第17回日本スカウトジャンボリー ―― P8
■東秩父野営場整備 ―― P8
■お知らせ（平成30年度県連盟年次総会のご案内） ―― P8

2018年　3月29日（木）

富士スカウト 連盟長表敬訪問

富士スカウトが知事を訪問

平成29年度に誕生した富士スカウトが、3月29日、上田清司知事（連盟長）を訪問しました。

この日、出席した8人のスカウトは知事室に案内されて一人ずつ抱負を述べた後、知事から激励の言葉をいただきました。知事のユーモアのあるお話しや記念撮影など非常に和やかな雰囲気でした。

別れ際にはひとり一人が名刺をいただきました。これからも多くの富士スカウトが誕生することを祈ります。

ボーイスカウト就職支援セミナー開催

2月16日大宮ソニックシティ22階マイナビルームにおいて、現在就職活動をしているボーイスカウト登録者（主に大学3年生）を対象に参加企業との懇談会が開催されました。

株式会社マイナビと県内外の有力企業12社の支援を得て、ボーイスカウト活動で習得したことを就職活動にどのように生かすか、といった講演・指導を行うとともに、参加企業との交流、グループワークが実施されました。

昨年と違って学生に講演が行われている間、企業担当者を対象とした講演が同時開催されました。

東埼玉地区Bp祭

IN Miyashirochotown community center shinshukan

2月12日、宮代町コミュニティセンター進修館において、東埼玉地区内のスカウト、指導者、保護者など約350人が参加して開催されました。

ベーデン-パウエルの生涯（映像）とBPラストメッセージを学び、ソング「世界の総長」、優秀スカウト等の紹介が行われ、その後、各団からのダンス、劇、腹話術など力のこもったパフォーマンスが次々に披露され、会場全体を大いにわかし、参加したみんなが楽しみました。

故 田部井 功ボーイスカウト埼玉県育成会会長のお別れ会

2月10日（土）さいたまスーパーアリーナにおいて行われた「田部井 功の人柄と功績を偲ぶお別れの会」に多くのスカウトの皆様にご出席いただき深く感謝申し上げます。

当日は田部井会長の人柄を表すような心のこもった暖かい会となりました。有難うございます。

田部井会長は「ボーイスカウト運動は青少年の育成にとって素晴らしいものだ。これを発展させていかなければいけない」といつも話していました。毎日興業グループは、創業者である田部井会長の意思を受け継ぎ、これからもボーイスカウト運動を支援していきたいと考えております。これからもよろしくお願いいたします。

毎日興業（株）　代表取締役　男澤　望

第9回

むさし地区50kmハイク

4月1日（日）に平成29年度地区最終行事として行われました。昨年度は雨で初めて中止となり残念な思いをしましたが、今回は天候に恵まれ桜吹雪の中をハイキングする事が出来ました。

ハイキング技能を発揮し、感謝の気持ちを持ち、ルールを守り踏破する事で体力・観察力・知力を養うことを目的に行われ、90名（BS：68名、VS：8名、一般：14名）が参加しました。

6時15分に桶川市城山公園を出発し荒川土手サイクリングコース西岸を北上、久下橋を渡り東岸を南下し城山公園に隣接した桶川市農業センターを目指し43.8kmに挑戦しました。

18時からの表彰式、最終者ゴール後の閉会式で1-3位表彰5名（BS：3名、VS：2名）、完歩者80名に踏破証、制限時間内に踏破出来なかった者10名に敢闘証が授与され19時半に終了しました。

参加スカウトにとって達成感と自信が生まれ、次の目標へ挑戦する意志が生まれる事を期待し、今後も地区行事として継続します。

子ども・夢・未来フェスティバル開催

3月18日・県民活動総合センター

650人が来場!!

子ども・夢・未来フェスティバル2018が行われ、天候にも恵まれ、例年になく多くの参加者が来場（約1万3千人）しました。

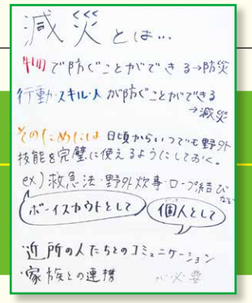
ボーイスカウトは、協力団体として毎年参加しています。ステージイベント、赤ちゃん大パーティー、わいがやハラドキ子どものまち、お化け屋敷、段ボール迷路、飲食コーナーなど様々なプログラムが全館で行われる中、ボーイスカウトのブースでは、射的、魚釣り、ロープ結び、模型列車の走行、アートバルーンなど子供たちが喜ぶ内容が満載で終日にぎわいました。

また、隣の毎日興業様のブースでは“FPレンジャー”が手話応援のデモンストレーションを行いスカウトたちも参加して盛り上げました。

ボーイスカウトのブースへの来場者は650人。楽しい一日でした。

埼玉ベンチャースカウト

「減災JAM」開催しました!



プロジェクトリーダー　さいたま北地区　さいたま1団　VS隊　小林航汰朗

「もっと減災プロジェクト」は2016年の21SFで採択されたアクションプランを実現すべく、埼玉県内のVSで減災の情報をもっと発信していこう!というプロジェクトです。

今までに、「全国防災キャラバン」への参加などをはじめ、減災の発信に向けての準備を行ってきました。今後は3年をかけて、減災を発信するためのイベントを実施していく予定です。

わたしたち「もっと減災プロジェクト」は3月24、25日の2日間にわたって、深谷市のもくせい館にて「減災JAM」を実施しました。

「もっと減災プロジェクト」は、「減災」を県内に広めるべく立ち上げたプロジェクトで、現在は地区の枠を超えて県内12名のVSで運営しています。

減災JAMは「もっと減災プロジェクト」の1つ目のプログラムとして、県内のVSに減災を知ってもらうために、プロジェクトメンバーのVSが企画・計画・運営を行いました。

この2日間、救急法の講習や炊具を使わない炊事などを通してスカウトスキルを習得・反復・共有したり、ワークショップで意見を交わし合いながら減災への理解を深めたり、交流会で地区を超えた仲間に出会ったりと、様々なプログラムを通じて減災を知ってもらうことができ、わたしたちもより理解を深めることができました。

減災とはなにか。減災のためにVSにできることは何か。「もっと減災プロジェクト」はまだ始まったばかりです。このプロジェクトは3つの大きなプログラムを3年かけて実施する計画になっています。県内に減災を“もっと”広めるためにわたしたちはこれからも活動していきます。

現在、「もっと減災プロジェクト」の新規メンバーを募集中です。興味のある方がいらっしゃいましたら、saitama.motto.gensai@gmail.comまで遠慮なくご連絡ください。お待ちしています。

県レベルのベンチャープロジェクト推進「もっと減災プロジェクト」のご紹介

ベンチャースカウトの活動のメインとして「プロジェクト」があります。

県内のスカウトの活動を拝見すると、なかなかプロジェクトの企画・計画・実行・評価がうまくいかずそれによってスカウト自らの進級に難儀する。そんな声も聞こえてきます。

プログラム委員会ではそんなスカウトの進歩をサポートしたいと考えベンチャーJAMを開催し、技能章の取得向上とプロジェクト体験の水平展開によるベンチャーの啓蒙を目指して実施し、2017年3月をもって一旦終了をしています。

そんな中、2016年に開催したスカウトフォーラム、2017年に実施したアフターフォーラムをトリガーに「減災」をテーマにしたプロジェクトチームが立ち上がりました。

このチームは埼玉県内の複数の団のベンチャースカウトによって構成されたプロジェクトチームです。

名前は自分たちのテーマとした減災をもっと色々な人に知ってもらいたいという気持ちから、「もっと減災プロジェクト」と命名されました。

「もっと減災プロジェクト」の目標は地域のイベントでボーイスカウトとして減災を啓蒙することです。

そのためにまずは自らが体験し、それを県内のベンチャーで体験し、そしてそれを地域に広げていく。という壮大なプロジェクトを展開しています。全体で3年のプロジェクトです。

ベンチャースカウトは長くて3.5年ですから、立ち上げたプロジェクトを途中で卒業し次に繋げる活動も必要となっています。活動を開始して10ヶ月初めて県内のスカウトを募集し、減災に必要なスキルを磨くというイベント「減災JAM」を開催することができました。まさにベンチャーによる、ベンチャーのためのイベントです。

このイベントを開催することができた「もっと減災プロジェクト」のメンバーの皆さん月1回のプロジェクト会議から施行プロジェクト含め推進お疲れ様でした。貴重な第一歩だったと思います。これを糧にさらなる躍進を期待します。

また県連ならびに各委員会指導者の皆様にはご支援を賜り誠にありがとございました。

特に今回のイベントには5社のスポンサーが名乗りを上げていただき、スカウトの活動を支援いただきました。紙面をお借りし心より感謝申し上げます。

最後に、減災JAMに参加したスカウトも参加できなかったスカウトもこんなイベントを自ら企画し実現したいと思いませんか?

「もっと減災プロジェクト」チームはきっと皆さんのノックを待っていると思います。さぁ、一歩踏み出そう!!

ご支援いただきました、スポンサーの皆様（順不同）

●カッパ・クリエイト株式会社様　●ネッツトヨタ東埼玉株式会社様　●株式会社ひびき様
●株式会社ミツウロコヴェッセル様　●株式会社ブルボン様　ありがとうございました。

東日本大震災募金

今年も3月11日を迎え県内の各団において震災募金が実施された。東日本大震災後7年が経過しましたが、3月末現在で120万円を超える募金が集まった。

昨年までに実施された震災募金は東日本大震災の被災地だけでなく、豪雨災害などの被災地に対しても埼玉県連から直接義援金として支援した。

これまでに、東峰村社会福祉協議会（福岡県）、アウトドアチャレンジ岩手県実行委員会、SORAアニマルシェルター（福島市）など義援金を受け取った各団体からお礼が届けられた。

Pinewood Derby 2018 in 横須賀

3月10日、米軍横須賀基地内の中学校において「PinewoodDerby 2018」が開催された。

埼玉県からは県内大会で好成績を修めたスカウトと指導者総勢80名が参加、アメリカ連盟、東京連盟、神奈川連盟からも参加し盛大に開催された。

今回の大会では、スカウトは全員基地内に入れたが、指導者の中で運転免許証の提示では基地内に入れないハプニングがあり、基地内への入場と受付時に大混乱。

指導者がいないスカウトの把握に追われ、開始時間が大幅に遅れ、大会終了を待たずに午後4時の時点で埼玉に向けて帰り、参加車とレース結果は後日配送となった。

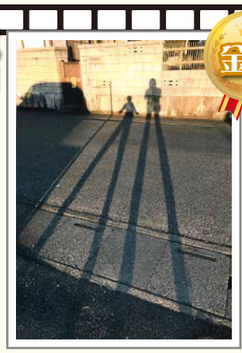
レースの模様と各ゲームコーナーの様子は県連HPのYouTube動画もあわせてご覧ください。

写真コンテスト入賞者

金賞

見つけた鳥にうっとり

平戸瑛太（ヒラド エイタ）
むさし地区　鴻巣第2団



金賞

夕方のぼくとお母さんはまるで別人

小松大翔（コマツ ヒロト）
ひがし地区　越谷第2団

銀賞

関　彩花（セキ アヤカ）
さいたま南地区　さいたま第204団

秋山椋太（アキヤマ リョウタ）
ひがし地区　草加第8団

増井明師（マスイ メイジ）
さいたま南地区　さいたま第204団

銅賞

ヒューズ　ロイ（ヒューズ ロイ）
さいたま南地区　さいたま第212団

関口実希（セキグチ ミキ）
奥武蔵地区　所沢第5団

岡部宙汰（オカベ ソラタ）
奥武蔵地区　飯能第3団

鈴木彩香（スズキ サヤカ）
西部初雁地区　新座第1団

福沢郁弥（フクザワ フミヤ）
西部初雁地区　川越第3団

飯野清翔（イイノ キヨト）
西部初雁地区　川越第9団

佳作

さいたま南地区
平井孝佳・さいたま第201団　佐藤　陸・さいたま第209団

さいたま北地区
宮崎啓弥・さいたま第21団　藤原彩夏・さいたま第101団
篠原一心・さいたま第101団　小熊琉紀・さいたま第104団
松下櫂士・さいたま第104団

むさし地区
大原虹湖・桶川第1団　大野夢佳・桶川第1団

北武地区
川田悠貴・東松山第1団　村山瑞紀・坂戸第1団
深澤壮志・東松山第1団　谷口智聡・坂戸第1団
平野直生・東松山第1団

東埼玉地区
稲葉里実・久喜第21団　小塚祐ノ輔・春日部第7団
太田浩成・春日部第7団　小塚信ノ輔・春日部第7団
高橋心花・蓮田第3団

ひがし地区
嶋田　雛・越谷第2団　大久保瑞希・草加第6団
御前奈穂子・草加第6団

西部初雁地区
山本涼乃・新座第1団　印藤音哉・川越第3団

奥武蔵地区
野田真央・狭山第2団　宮﨑志織・狭山第1団

ボーイスカウト埼玉県育成会県連だより

平成30年度ボーイスカウト埼玉県育成会総会開催

平成30年4月14日にホテルブリランテ武蔵野にて平成30年度ボーイスカウト埼玉県育成会総会が開催され全ての議案が承認頂きボーイスカウト運動拡大の為に埼玉県連盟と共に取り組んでいくことが決議されました。特に今年8月に石川県珠洲市に於いて第17回日本スカウトジャンボリーに特別支援することになりました。

議題

1. 平成29年度事業報告について
2. 平成29年度収支決算について
3. 平成30年度事業計画（案）について
4. 平成30年度収支予算（案）について
5. 役員の一部選任について

役員名簿

常任顧問	川本武彦	相 談 役	牛山佳久
会　　長	相川宗一	会長代行	井原　實　井上孝二　男澤　望
副 会 長	鈴木俊明　西山繁夫（新任）		
理　　事	榊　勝次　木村正幸　伊藤雅俊　三日月勝三　長須賀康夫　岩崎保夫　高野　寛 勝部紀一　田中政司　菊地英雄　柳下　昇　時計一利　高橋義人（新任）		
監　　事	亀井　實　浅倉祥弘	事務会計	角尾雅也（県連事務局長）

平成29年度埼玉県育成会に対して多くの個人様・法人様の皆様方から多大のご支援ご協力を頂き誠に有難うございました。埼玉県連盟・各地区に対してご支援することが出来ました。感謝申し上げます。

個人・法人の協力者	294名様	維持会費総額	4,205,000円

平成29年度埼玉県育成会特別維持会員

平成29年度に特別維持会員様として多額のご協力ご支援を頂きました。感謝

株式会社サイサン　毎日興業株式会社　赤城乳業株式会社　株式会社ディンゴ

平成29年度埼玉県育成会維持会員・平成29年度ボーイスカウト埼玉県育成会維持会費

平成29年11月26日～平成30年3月31日までにご協力頂いた方々です。感謝（敬称略）

みなみ地区	榊勝次／須賀敬史／川口第1団／戸田第2団育成会		
さいたま南地区	柳田秀一／松崎良一／さいたま第202団育成会／さいたま第205団育成会		
さいたま北地区	川島英正／井上久雄／合資会社スカウトハウス／さいたま第104団育成会		
むさし地区	吉野喜一	北武地区	柴藤健一
東埼玉地区	中尾俊彦／斎藤政之／久喜第22団／宮代第1団／加須第1団育成会／蓮田第3団育成会		
ひがし地区	厚海好孝	西部初雁地区	戸部恵一
奥武蔵地区	時計一利	コカ・コーラ	コカ・コーライーストジャパン株式会社
埼玉県連盟	県連盟財政委員会		

『平成30年度埼玉県育成会維持会員』『第17回日本スカウトジャンボリー協賛金』を募集していますので多くの方々のご支援ご協力をお願い致します。

維持会員	郵便振替
個人 1口：5,000円　法人 1口：10,000円	00500-1-24807　ボーイスカウト埼玉県育成会
第17回日本回スカウトジャンボリー協賛金	お問い合せ先
個人・法人 1口：30,000円	ボーイスカウト埼玉県連盟　事務局長　角尾雅也　☎048−822−2463